

# 西小コミュニティ通信

幌別西小学校が展開している「コミュニティ・スクール事業」をご紹介します

## 第2回学校運営協議会でいただいたお話から

10月28日（土）のふれあいDAYにあわせて「第2回学校運営協議会」を行いました。学校長より前期の教育活動の説明があった後、委員の皆様より約1時間に渡って御質問や大変貴重な御意見などをいただきました。

いただいた御意見を後期の学校運営に生かしていきながら、子どもたちの未来に向けた基盤づくりに取り組んでいきます。

6年生の劇を通して、いじめについてどんな取組が有効なのか改めて考える機会になった。

特別なことをしていなくても、毎日の積み重ねや家庭学習に継続して取り組んでいくことが大事。

学力向上について、指導の成果が出ているのではないかと。授業を見たが、子どもたちも「話す」「聞く」ことができていると感じた。

学習発表会は、どの学年も立派な発表だった。学校でいじめアンケートを実施することで、子ども、教員、家庭がいじめに対する意識をもつ。その上で家庭や学校で、子どもを見取っていくことが大事。



避難訓練は、学校にいるときと、家にいるときの避難場所が違うこともあるので、それぞれで実施することも必要だが、学校の避難訓練にあわせて実施することも考えられる。

報道等がいじめの認知件数の大幅な増加が伝えられているが、本校の現状はどうか。  
→大幅な増加は認められない。いじめアンケートで出た案件についても、担任が教育相談を行い、深刻ないじめはないことが確認されている。友達同士のトラブルが起きることはあるが、それを解決して前に進ませることで、子どもにとっても大切な学びになると考える。

### 小中合同挨拶運動

小中連携で取り組んでいる2回目のあいさつ運動です。小学校の前、中学校の前でそれぞれ「おはよう」の声を掛け合いました。



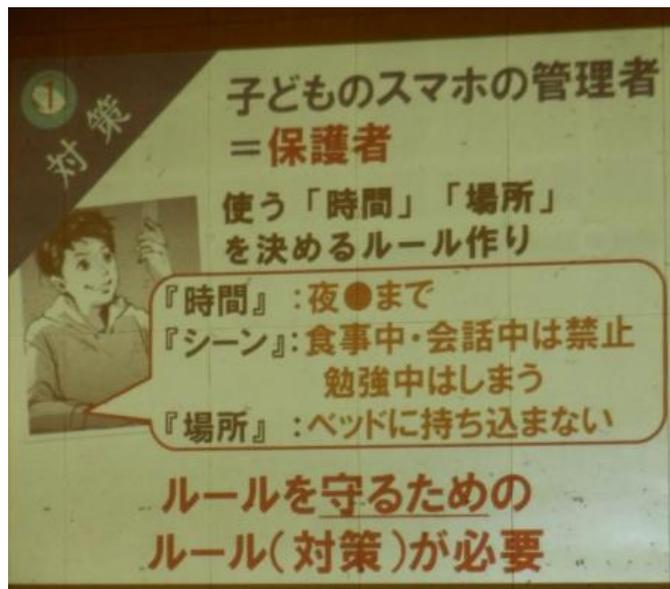
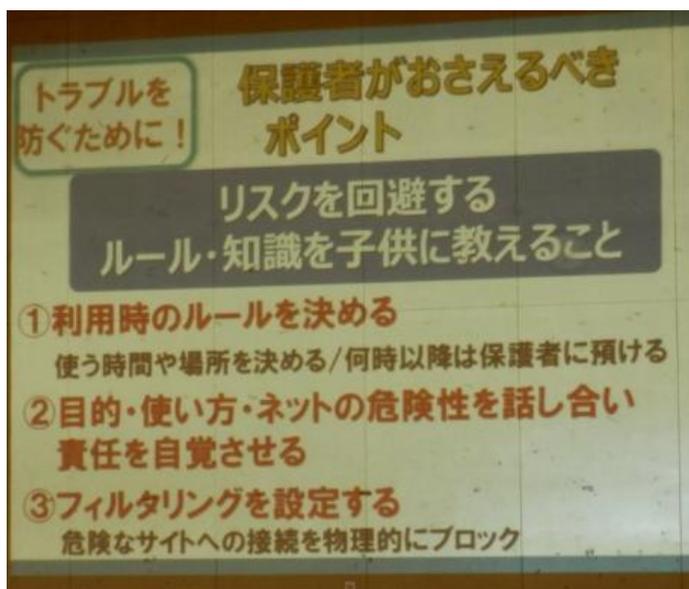
# 「ケータイ安全教室」大切なのはルール作り

ふれあいDAYの学校公開の中で、正しいスマホの使い方の講習会を行いました。いまや、小学生にもかなり普及しているスマートフォン。たとえスマホをもっていないくても、タブレットやゲーム機などでいくらかでもネットの世界に入ることができます。その時に気を付けることを、KDDI（auの会社）から派遣してもらった講師に話していただきました。

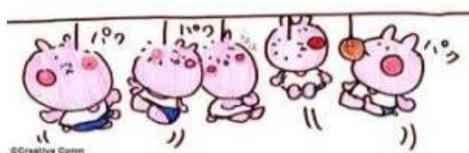
最初は5、6年生に向けての講演、それが終わって保護者に向けても話をしてもらいました。

やはり大切なのは、子どもにスマホを与えたら、与えっぱなしにしないこと。「自分はよくわからないから」と子ども任せにしてしまうと、子どもが危険にさらされてしまうので、ルール作りなど積極的に関わっていくことが大事だということです。大人も全てがわかっているわけではないネット社会の問題点。このような機会を少しでも活用して知識を身につけることが、子どもを危険から遠ざけることにつながっていくのだと思います。

今回の講習会には、20名弱の保護者の参加がありました。



「親子ふれあいスポーツ大会」が行われます



来馬地区子ども育成連絡協議会が中心となって行われる催しです。11月18日、西小体育館、開会式は午前9時。親子で一緒に「玉入れ」「パン食い競争」「ミニバレー」「やわドッジボール」などを行います。(この行事については、参加申し込みはすでに終わっています。)

発行：平成29年11月10日 第8号 登別市立幌別西小学校（学校運営協議会事務局）  
TEL：0143-85-2364 FAX：0143-85-2025

◇この「西小コミュニティ通信」は、本校が推進するコミュニティ・スクール事業の活動を保護者、地域の皆様にご紹介する広報紙です。